

年度 2009 学期 前期	曜日・校時 木・2	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語Ⅲ (Comprehensive English III)		
対象年次 2年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	2P19	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 上村俊彦 /Eメールアドレ: yandi@sun.ac.jp /研究室: 非常勤講師室 /TEL: /オフィスアワー:			
担当教員(オムニバス科目等)			
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標			
<p>授業のねらい: オーセンティックな英語 (英語母語話者による英文テキスト、ナチュラルスピードで録音された音声教材) を用いて、英語の4技能(読み、聞き、書き、話す)の習熟のためのトレーニングを行う。</p> <p>授業方法: 英文テキスト概要の把握や内容理解をするための Scanning や Skimming、英語による発信語彙の習得のための vocabulary building、英文テキストの listening、テキスト内容についての英語による Question and Answer などを中心に授業を進める。</p> <p>授業到達目標: 大学生、社会人として必要とされる英語の基礎力を習得する。センテンス・ベースの訳読重視を改め、パラグラフの構造、テキストの情報構造(旧情報と新情報)などに習熟し、テキスト全体の要旨を理解する英語の理解力を習得する。</p> <p>テキストの新出語彙や語法について、教材ウェブサイト上の英語辞書、手持ちの英英辞典、インターネット・サーチエンジン検索などを通じて迅速的に調べる能力を習得する。</p>			
授業内容(概要)/授業内容(毎週の授業内容を含む)			
<p>授業内容(概要) 各課のテーマに関連する英文テキストを用いて、トピックセンテンスやキーワードを探す作業、テキストの全体的な構成を確認する作業、英問英答によるテキスト中の語(句)や文の意味確認、英文テキストの音声CDを用いたリスニング、シャドウイング等の練習などをおこなう。また、機会を見て、テーマに沿った英文テキストを書く演習もおこなう。</p>			
<p>第1回 オリエンテーション</p> <p>第2回 Extensive Reading (多読用英文テキスト活用法)</p> <p>第3回 Repeating and Shadowing (音読学習の勧め)</p> <p>第4回 Smile</p> <p>第5回 The terracotta army</p> <p>第6回 Challenges: Everest</p> <p>第7回 Knives, forks and spoons</p> <p>第8回 Global warming 中間試験</p> <p>第9回 The Aztecs and Cortes</p> <p>第10回 Free running</p> <p>第11回 The tomato</p> <p>第12回 Hair</p> <p>第13回 Machu Picchu</p> <p>第14回 Einstein</p> <p>第15回 Riddles 最終試験</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	Broukal, M. (2009) <i>Check it out! SB4</i> , Heinle Cengage Learning		
成績評価の方法・基準等	中間試験 40% 期末試験 40% 課題レポート 10% リスニング試験 10% (大学所定の出席回数を上回った学生のみを評価の対象とする)		
受講要件(履修条件)	テキスト音声教材を録音したCDを配布予定(媒体実費程度の負担が必要)		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)	英語辞書(電子辞書も可)を、毎回持参すること。		